

OPINION

中部経済新聞

この大統領選挙では、共和党候補が外国からの輸入品に最高20%までの関税を課す可能性があると表明している。

コストの上昇は、最終的に消費者につけがまわされ、さらなる物価上昇につながる恐れがある。世界的には、米国・

ナヒゲーター

メキシコ・カナダ協定(USMCA)のように貿易相手国や関係者間で貿易戦争が始まるかもしれない。このため、米大統領選挙は経済的に重要である。

とくにメキシコにとって重要なのは、メキシコからの輸出は米国向けが約83%占めて

日本への期待
世界各地から

105

女性受け入れる準備できているか

おり、そのうち28%が自動車産業関連である。このような自動車産業からの輸出の多くは、メキシコで製造され米国に出荷されるものの日系の製品である。

他方、関税を維持するのか、高めるのか、削減するのかについては何も表明していない民主党候補は、新たな雇用を創出し消費を促進し、海外を含む商品の流れを促進する可能性のある小規模ビジネスの立ち上げに対して5万米ドルの税額控除を、乳児を抱える世

米大統領選(3)

帯に6千米ドルの減税を行い、中産階級を引き上げる計画を描いている。

その他の関連する論点としては、クリーンエネルギーで

メキシコから(下)

はメキシコは米国から直接投資を受けているが、同時に米

さらなる主要な論点は、移民と国境である。移民に関しては二つのまったく異なる考

え方が対立している。ドナルド・トランプは、移民は暴力的で危険で犯罪者であり、オハイオ州スプリングフィールドやコロラド州オーロラのようない地域では犬や猫を食べることさえある、と主張する。

もう一方のハリスは、南米の移民の原因を理解して、ラテンアメリカの政府と協力し、銃、麻薬、人身売買の国際犯罪組織を訴追することが必要とする。

前述のように今回の選挙は、中絶を含む多くの人権の

たとえ民主党であっても男性を選ぶだろう。実はメキシコではクラウディア・シエインバウム大統領候補が当選し、10月1日女性初の大統領に就任した。メキシコ社会が女性に投票しないと思ったが、今後6年間の政権運営に期待する。

村上春樹の小説『国境の南、太陽の西』ではないが、アメリカ大統領選挙の結果は、国境の南、ラテンアメリカ全体、とくにメキシコに政治的、社会的、経済的課題を中心に影響を与えるだろう。

【ノーマン・ウルフ UNAMビジネススクール教授、リム中産連】

(月曜日に掲載)